# 富士未来学 I

# - 探究合宿

#### 探究合宿でできるようになること

各自で考えた「探究とは何か」「探究と勉強の違い」について、他者の考えと自己の考えを調和させて、より創造的な考えを導き出すことができる。富士山の雄大な姿を仰ぎ見ながら探究合宿を行うことで、6年間の「富士未来学」への大志を抱くことができる。

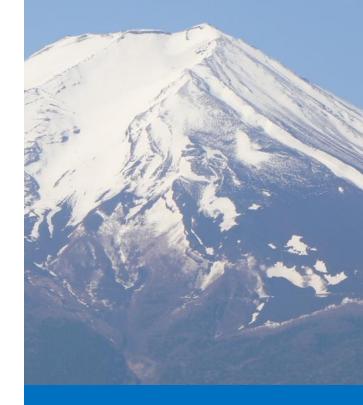
#### 探究合宿で学ぶこと

「探究とは何か」をテーマにグループで討論を行い、考えること、議論すること、結論を導き出すことの基礎を学ぶ。異なる考えをもつ他者と、自分の考えをもって討論する活動をとおして、課題を解決し自己調整することを学ぶ。

月 日()

東京都立富士高等学校

東京都立富士高等学校附属中学校









### 探究合宿

ルーブリックを見返しながら、自己の到達度を確認し、改善を図りましょう。

育成したい資質	グランドデザイ	評価の観	評価の対	高度に達成されている	達成されている	一部に課題あり	自己評価	教員による
能力	ンの観点	観点	象	Α	В	С	価	による評価
挑戦力	価値創造	主体的に学習に取り組む態度	2と3と4の記述	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えとグループでまとめたことを記述し、自己の考えには理由も記述している。	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えとグループでまとめたことを記述しているが、自己の考えに理由がない。	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えやグループでまとめたことの中で、記述していない項目がある。		
挑戦力	自己改善	主体的に学習に取り組む態度	5と6の記述	5と6において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことや、自己の今後の探究にどのように生かすかを記述している。	5と6において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことを記述しているが、自己の今後の探究にどのように生かすかを記述していない。	5 と 6 において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことも自己の今後の探究にどのように生かすかも記述していない。		

#### 1 探究合宿の総まとめ

探究合宿の総まとめとして、「探究とは何か」をテーマとしたグループ発表を行います。 討論講座で学んだことを生かして、グループで話し合い、意見を一つにまとめましょう。 発表する内容は、「探究とは何か」、「探究と勉強は何が違うのか」、「6年間の「富士

発表する内容は、「探究とは何か」、「探究と勉強は何か違うのか」、「6年間の「富士未来学」への大志」です。まず、自分の考えを記述しましょう。その後、グループで話し合って意見をまとめ、記述し、模造紙にまとめましょう。

## 2 探究とは何か

自分の考えを理由とともに記述しましょう。
「○○だから△△。」、「△△。なぜならば、○○。」などのように記述しましょう。
グループで話し合ってまとめたことを記述しましょう。後で模造紙にまとめましょう。

# 富士未来学 I

#### - 探究合宿



3 探究と勉強は何が違うのか
自分の考えを理由とともに記述しましょう。
「 $\bigcirc$ $\bigcirc$ だから $\triangle$ $\triangle$ 。」、「 $\triangle$ $\triangle$ 。なぜならば、 $\bigcirc$ $\bigcirc$ 。」などのように記述しましょう。
グループで話し合ってまとめたことを記述しましょう。後で模造紙にまとめましょう。

# 富士未来学 I

#### -探究合宿



探究と勉強の関係について、	グループで話し合い、	図で表現しましょう。	後で模造紙に
まとめましょう。			

# 4 6年間の「富士未来学」への大志

グループのスローガンを1つ決めましょう。後で模造紙に転記しましょう。

これから、グループで話し合ったことを模造紙にまとめます。その後、発表を行います。 4分間の発表を行った後で、2分間の質疑応答を行います。



グル	⁄一プ A	メンバー	0000	0000	0000	0000	0000
1	探究とは	何か					
2	探究と勉	強は何が違う	うのか				
3							
3	6 年間の	「富士未来等	学」への大	志			

図1 模造紙のレイアウト例



# 5 他のグループの発表を聴いて

他のグループの発表を聴いて、 も構いません。	質問したいと思ったことを記述しましょう。キーワードで
○グループ (	)
○グループ (	)
○グループ (	)
○グループ (	
○グループ (	)
○グループ (	
○グループ (	



6	今後の探究にと	ドク トラ	に生かすか
O	フセンボカルして	_IJみ ノ	にエル・タル・

発表を聴き、含	今後の自己の探究にどのように生かすかを記述しましょう。

# 7 ルーブリックによる自己評価

育成したい資質・能力	グランドデザインの観点	評価の観点	評価の対	高度に達成されている	達成されている	一部に課題あり	自己評価	教員による評価
			象	Α	В	С	価	<b>②評</b> 価
挑戦力	価値創造	主体的に学習に取り組む態度	2と3と4の記述	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えとグループでまとめたことを記述し、自己の考えには理由も記述している。	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えとグループでまとめたことを記述しているが、自己の考えに理由がない。	2と3と4において、「探究とは何か」「探究と勉強の違い」「6年間の「富士未来学」への大志」について、自己の考えやグループでまとめたことの中で、記述していない項目がある。		
挑戦力	自己改善	主体的に学習に取り組む態度	5と6の記述	5 と 6 において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことや、自己の今後の探究にどのように生かすかを記述している。	5と6において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことを記述しているが、自己の今後の探究にどのように生かすかを記述していない。	5と6において、他のグループの発表を聴いて質問したいと思ったことも自己の今後の探究にどのように生かすかも記述していない。		

#### 引用文献

(1) 東京都立富士高等学校・東京都立富士高等学校附属中学校(2021)『令和3年度スーパーサイエンスハイスクール研究 開発実施計画書【開発型・実践型】』